

## 教育と産業界の連携 —共愛学園前橋国際大学の取組を中心に—

- 産学連携の新たなフェーズ
- 産学連携による学びの実際
- 産業界との関係構築・連携スキーム
- キャリアへの／との接続

（参考）大学紹介等



共愛学園前橋国際大学

共愛学園前橋国際大学短期大学部

KYOGAI GAKUEN UNIVERSITY / JUNIOR COLLEGE

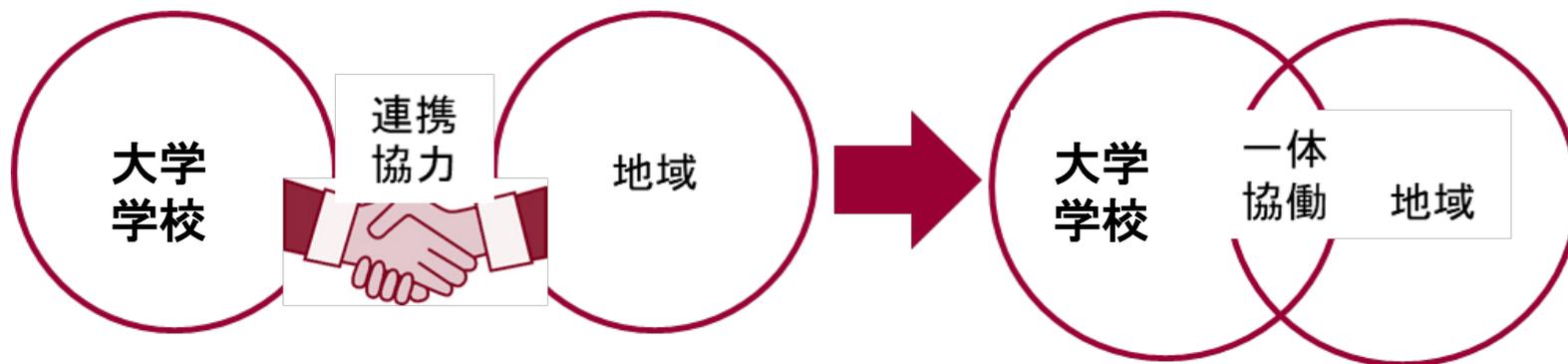
学長 大森昭生



# 産学連携の新たなフェーズ

# 「地学一体」という考え方

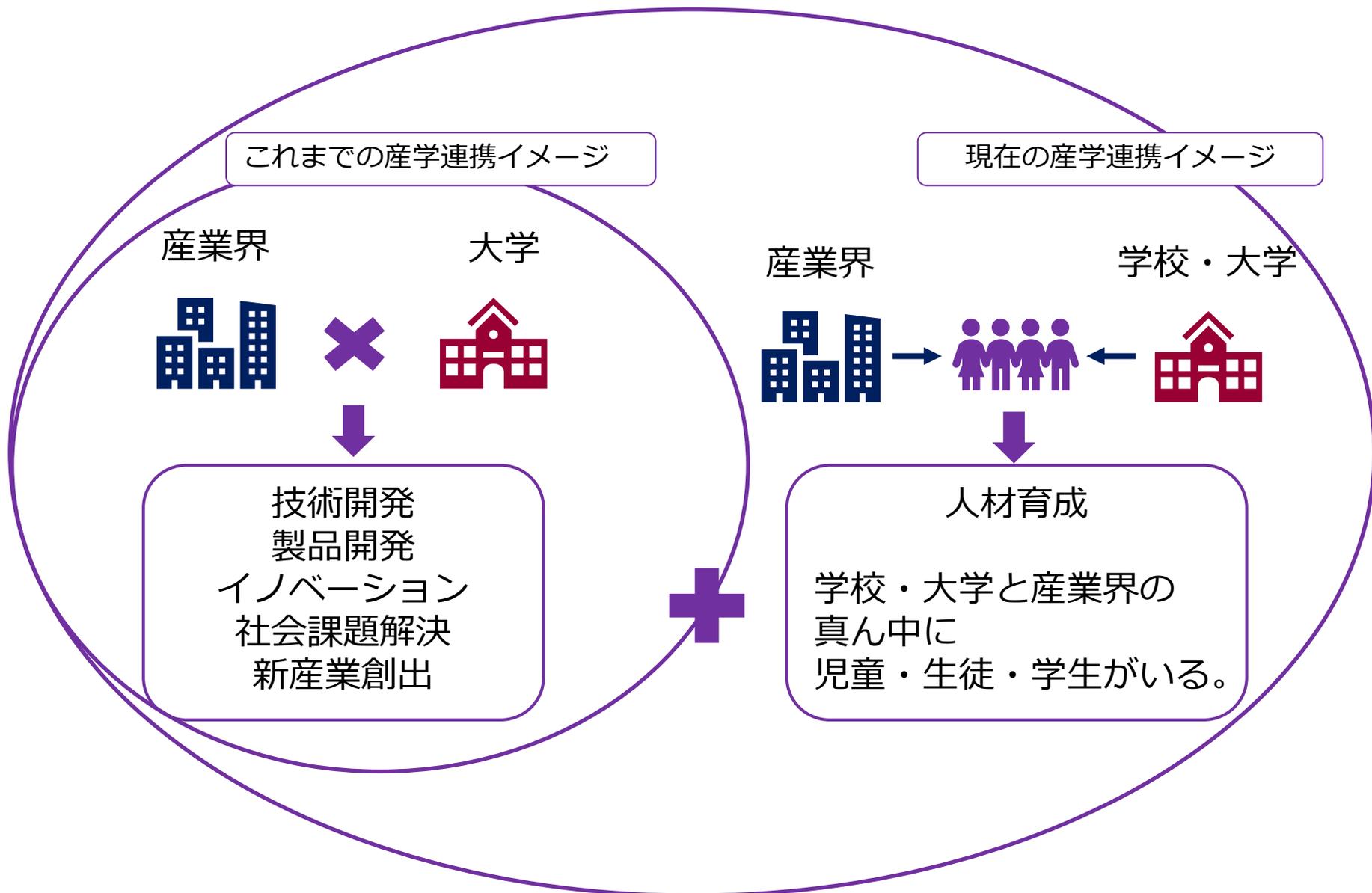
## 連携から一体へ 協力から協働へ



### 地学一体の二つの意味

- 大学・学校も地域の一部でしかないという意味での地学一体
- 人材が必要なのは、地域である。であるならば、一緒に育てましょう。  
地域も人材育成の主体となり、大学・学校という主体と地域という主体が協働することが地学一体

# 産学連携の新たなフェーズ





# 産学連携による学びの実際

## 共愛学園前橋国際大学について（巻末資料参照）

- 明治21年設立共愛学園が設置する大学。学園には他に、こども園、学童クラブ、小学校、中学校、高等学校、短期大学がある。
- 群馬県前橋市に所在し、国際社会学部に英語、国際、情報・経営、心理・人間文化、児童教育の各コースを置く単科大学で、入学定員299名（2021年度定員増）のいわゆる地方小規模大学。
- 理念：共愛＝共生の精神 目的：GLOCAL人材の育成
- 受験生は年々増加、入学者の約9割が群馬県内高校出身、就職者の7～8割が群馬県内企業に就職。「地域からお預かりし、地域にお返しする」が使命。
- 2012～19年にかけてGGJ、COC、COC+、APの各事業の採択を受け、同時に運営。全国の学長が教育面で注目する大学＝4位（『大学ランキング2023』）

# インターンシップの進化

## 長期インターンシップ

共愛学園前橋国際大学では、半期（約4か月）地域企業や行政に勤務する長期インターンシッププログラムを設定。その間、一部必修科目等を除いてキャンパスへは通学せず、企業や役所に通勤。



## (参考) コーオプ教育

大学主導あるいは大学と企業の協働で教育プログラムを設計、運営。企業から報酬が払われることもある。導入大学が増えており、今後の産学協働教育の在り方として注目されている。

## (参考) 高等学校における 探究型インターンシップ

総合的な探究の時間の一環として実施され始めている。単なる就業体験ではなく、課題を設定・発見し、その課題に向き合いながら企業で体験を積む。地域課題に企業がどう向き合っているか、あるいは企業課題は何なのかなど・・・



前橋市立前橋高等学校の例 前橋市HPより  
文科省・経産省第9回キャリア教育推進連携表彰優秀賞

## (参考) 小学校における地元企業 取材型インターンシップの事例

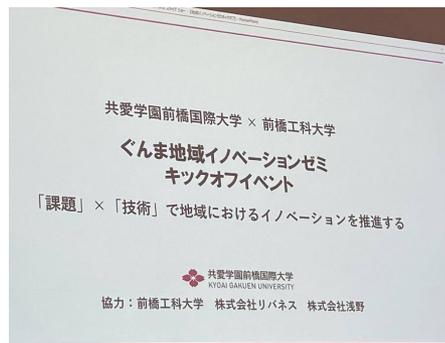
前橋市立駒形小学校では、PTAが主導し、地元企業への取材を通して職業観や地域理解を育むキャリア教育を展開。PTAが地元企業に協力依頼、児童は「駒形職業新聞」の記者として取材し、新聞製作を行う。企業は自社の紹介や若手による職業選択の経緯や働き甲斐などのプレゼンも行う。  
(第13回キャリア教育優良団体等文部科学大臣表彰)



# 分野融合×地域連携×大学連携×産学連携による人材育成

## ぐんま地域イノベーションゼミ

共愛×前工大×(株)リバネス×(株)浅野  
地元企業のテックの実装について、文系学生と理系学生がコラボ



## テック活用ワークショップ

共愛×太陽誘電(株)×前橋市  
太陽誘電の誇る先端技術と前橋市のデジ田事業「前橋ID」で社会課題解決や新商品開発に取り組む



## ぐんま方言かるた PJ

国語ゼミ×美術ゼミ×商品開発ゼミ×FMぐんま×群馬県  
広く県民から方言を募集し、国語ゼミが読み札を美術ゼミが絵札を制作、商品開発ゼミが商品化とプロモーション  
県教委を通して県内すべての小学校に教育教材として寄付。



<https://youtu.be/4uPTgfMcfus>

# 共愛学園前橋国際大学におけるカリキュラムを構成する産学連携

黒字：授業（単位認定）  
青字：授業外活動

## PBL/SL

- Problem based Training
- Gunma Innovation Award(ゼミ)
- Gunma Programing Award(ゼミ)
- Student Café
- 部室等建設（終了）
- Open Campus
- English Peer Tutor
- Chinese Peer Tutor
- Library Peer Tutor
- IT Support
- Residence Assistant

- 児童向けグローバルワークショップ（教委）
- 海外研修サポートインターン（教委）（終了）
- ミッションコンプリート研修（地元企業）
- 学生企業「繭美蚕」（地元企業）
- バーチャルカンパニー（地元企業）
- 群馬方言かるたプロジェクト（ゼミ）（住民・学校・企業）
- Mキッズサミット（生涯学習課）（終了）
- Mチェンジ（福祉課・NPO）
- やる気の木PJ（政策課）
- 環境ネットワークキャンパス（地元企業・大学）
- 学校フィールド学習（地元小学校）
- 日本語教室サポーター（教委）
- 長期インターン（地元企業・自治体）
- Regional Project Work（地域・NPO）
- インバウンド人材育成PJ（観光協会等）
- 高齢者向けPC講座（公民館）
- 高大接続・探究学修支援（地元高校）
- 前橋プロジェクト（慶応大学）
- めぶく。フェス（地元団体）

大学内

- 各授業

Active Learning

知識修得

地域連携

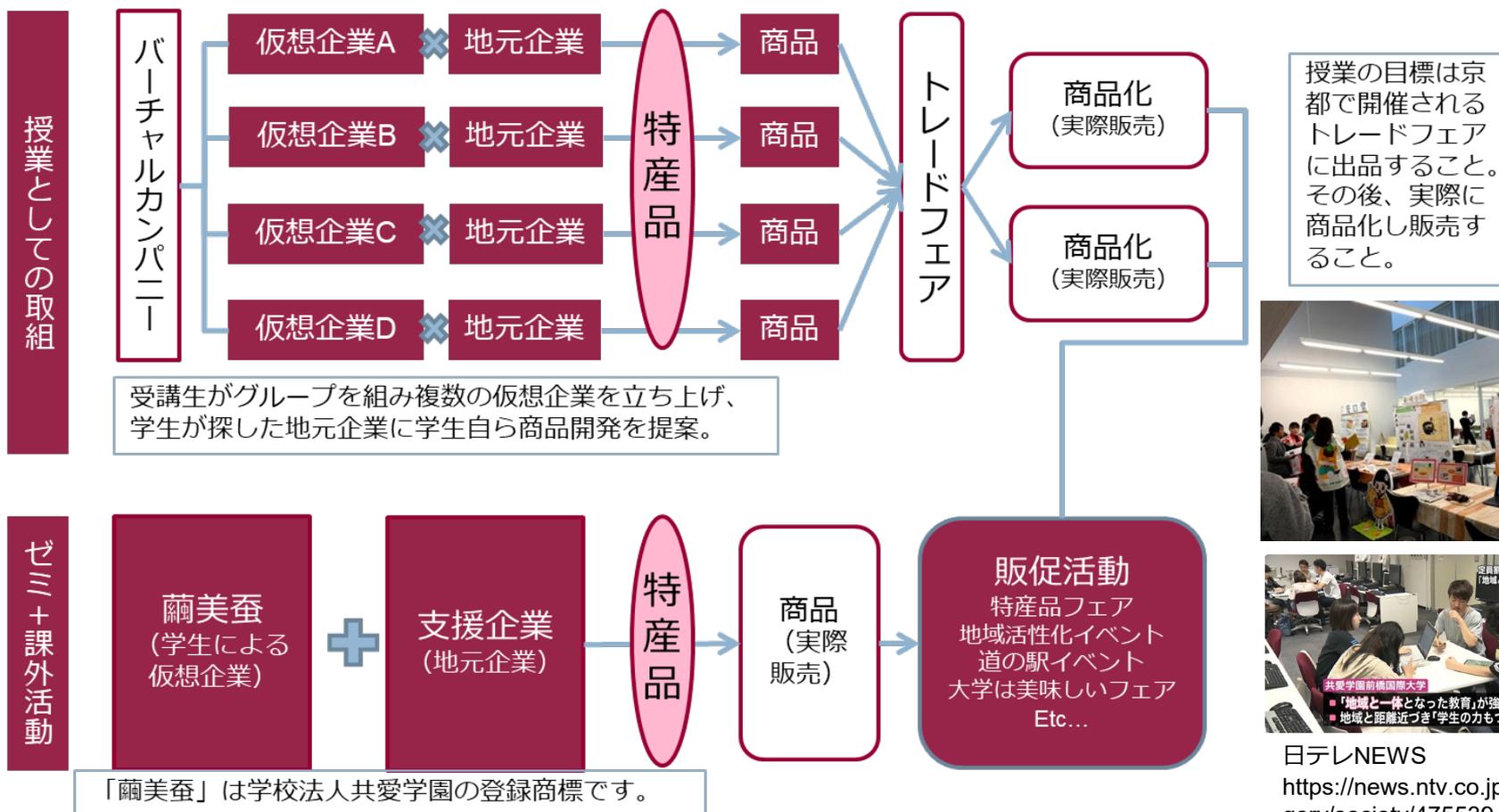
- キャリアプランニングⅢ（地元企業協働講座）
- 企業人オムニバス（中小企業家同友会寄付講座）
- 地域企業人の経営力を学ぶ（群馬ニュービジネス協議会寄付講座）
- 環境政策（県庁寄付講座）
- 群馬を知る（県庁寄付講座）
- 前橋市を考える（市役所寄付講座）
- 社会文化心理学（地域の中での授業）
- 前橋学講座（各公民館）

今後も、新聞社、  
銀行、旅行社等と  
授業開発

# カリキュラムを構成する産学連携 例

## 学生による商品開発のプロセス(バーチャルカンパニー+ 繭美蚕)

- 「バーチャルカンパニー」(1・2年生対象)という授業の中で特産品を活用した商品開発を行うプロセスと、仮想企業「繭美蚕(まゆみさん)」という学生団体(中心となるゼミ+有志)が行うプロセスとがある。
- 「繭美蚕」では、授業で商品開発を経験し、3・4年生になっても活動を継続したい学生が所属し、授業で商品化された商品の販売の継続や独自の商品開発を行う。



# カリキュラムを構成する産学連携 例

## 課題解決型インターンシップ(ミッショングローバル研修)

アウェイの地で地元企業から出されるビジネスミッションを遂行



マーケットで調査  
時間がない！



調査と同時に群馬県のプロ  
モーション(タイ語県パン  
フレット配布)



ショートミッションの報告



メインミッションのプレゼン

### 研修イメージ

Day1				Final Mission (チーム)
Day2	1 <sup>st</sup> Mission (個人orペア)	9:00	-----	▶15:00
Day3	2 <sup>nd</sup> Mission "	9:00	-----	▶15:00
Day4	3 <sup>rd</sup> Mission (チーム)	9:00	-----	▶15:00
Day5	4 <sup>th</sup> Mission "	9:00	-----	▶15:00
Day6	5 <sup>th</sup> Mission "	9:00	-----	▶15:00
Day7				最終プレゼン



事後研修 サンデン本社(日本)  
でのプレゼン タイへも配信

年度により下記の地元企業と展開

- ・ヨコオデイリーフーズ
- ・コシダカホールディングス
- ・JTBタイランド/群馬支店

# DPから導かれる地学一体教育

## 共愛学園前橋国際大学DP

本学は、学則に定める在学期間を満たし、かつ所定の124単位を修得した学生に対し、下記に掲げる能力を獲得したと認定し、学士（国際社会）を授与します。

1. 地域社会の諸課題への対応能力
2. 国際社会と地域社会の関連性についての識見
3. 問題を発見し解決するための分析能力・実践的技能
4. 国際化社会に対応できる十分なコミュニケーション能力

## 共愛学園前橋国際大学学修成果指標「共愛12の力」

### I 識見

**共生のための知識**：多様な存在が共生し続けることができる社会を築いていくために必要な知識

**共生のための態度**：多様な存在が共生し続けることを尊重する考えや行動

**グローバル・マインド**：地域社会と国際社会の関わりを捉え、両者をつなぐことで、地域社会の発展に貢献する姿勢

### II 自律する力

**自己を理解する力**：自己の特徴、強みや弱み、成長を正確に理解する力

**自己を制御する力**：ストレスや感情の揺れ動きに対処しながら、学びや課題に持続して取り組む力

**主体性**：人からの指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけ、行動する力

### III コミュニケーション力

**伝え合う力**：コミュニケーションにおいて、相手の意図を正しく理解し、自分の意図を効果的に伝達する力

**協働する力**：他のメンバーと協調しながら集団として目標に向けて行動する力

**関係を構築する力**：様々な他者と円滑な関係を築く力

### IV 問題に対応する力

**分析し、思考する力**：様々な情報を収集、分析し、論理的に思考して課題を発見する力

**構想し、実行する力**：課題に対応するための計画を立て、実行する力

**実践的スキル**：現代社会において必要な基本的スキルと自らの強みとなる実践的スキル

学園理念

+ DP

+ 地域産業界意見

により策定

## 地学一体教育



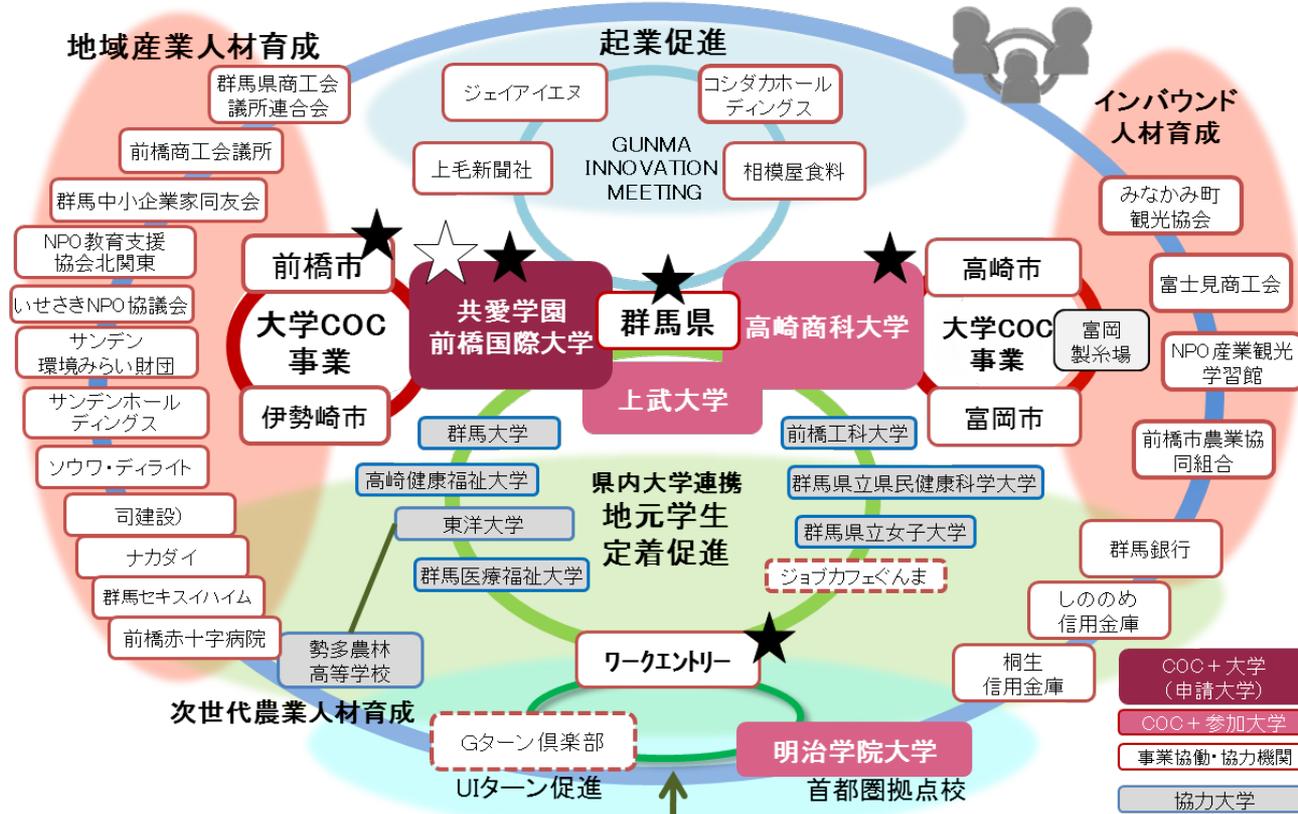
# 産業界との関係構築・連携スキーム

# 持続的・地方創生共同体形成プログラム：若者定着県域総ぐるみ計画

2019年度まで

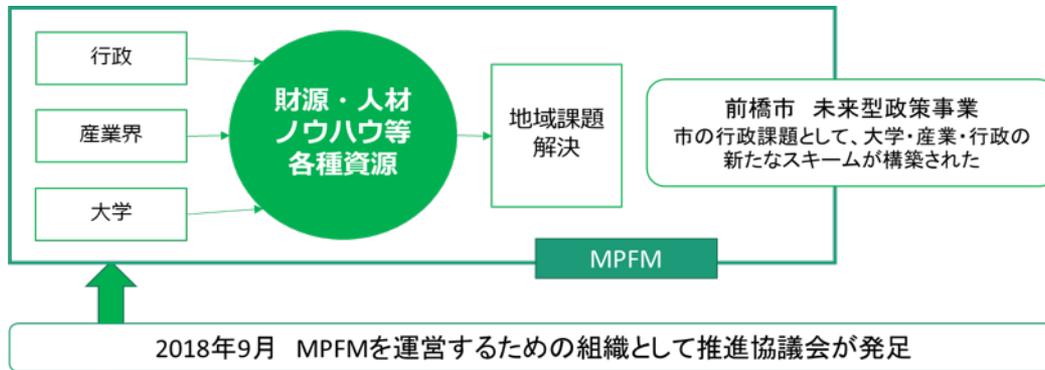
「C3PG」  
Consortium for Center of Community Plus in Gunma

☆☆☆☆☆  
COC+推進コーディネータ・チーム

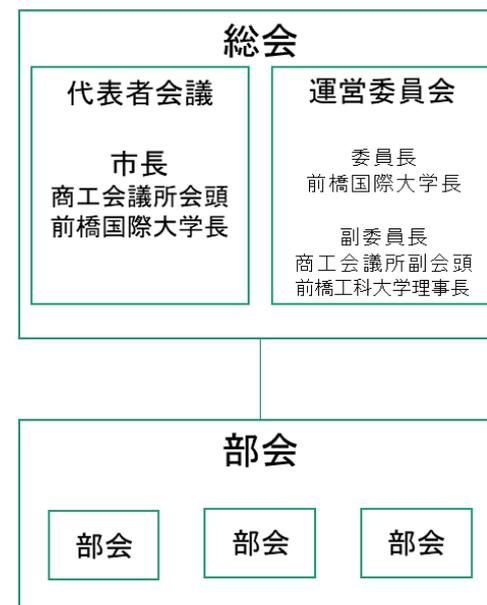


<b>Gターン・倶楽部参加校</b> (平成30年3月末現在) 【群馬県内18大学】 共愛学園前橋国際大学 高崎商科大学 上武大学	関東学園大学 桐生大学 群馬県立女子大学 群馬大学 高崎経済大学 東京福祉大学 新島学園短期大学	前橋工科大学 明和短期大学 育英短期大学 群馬医療福祉大学 群馬パース大学 高崎健康福祉大学 関東短期大学	【首都圏6大学】 明治学院大学 青山学院大学 亜細亜大学 上智大学 駒澤大学 専修大学	跡見学園女子大学 大妻女子大学 学習院大学 明治大学 ものづくり大学 立教大学 立正大学…等	【その他の地域23大学】 宇都宮大学 関西学院大学 立命館大学 関西大学 同志社女子大学 京都女子大学…等
--	--	---	---	--	---

# めぶく。プラットフォーム前橋



## 連携基盤推進協議会の組織



地域人材の育成・定着に向けた産学官連携基盤推進協議会



<https://www.mebuku-pfm.jp/>

- 前橋市
- 前橋商工会議所
- 群馬大学
- 県立県民健康科学大学
- 市立前橋工科大学
- 群馬医療福祉大学
- 明和学園短期大学
- 共愛学園前橋国際大学

第2回STEAM人材育成研究会(産業競争力懇談会連携)にて日本商工会議所の依頼で事例報告



平成30年度文部科学白書 に好事例として掲載



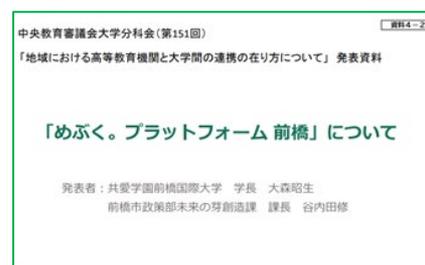
文部科学省主催シンポジウム「大学の力を活用した地方創生に向けて」にて事例報告、文部科学大臣も参加、共愛学園前橋国際大学学長がファシリテーター



内閣官房「地方創生に資する魅力ある地方大学の実現に向けた検討会議(第3回)」にて前橋市長と共愛学園前橋国際大学学長が報告



中央教育審議会大学分科会(第151回)にて共愛学園前橋国際大学学長と前橋市未来の芽創造課長が事例報告

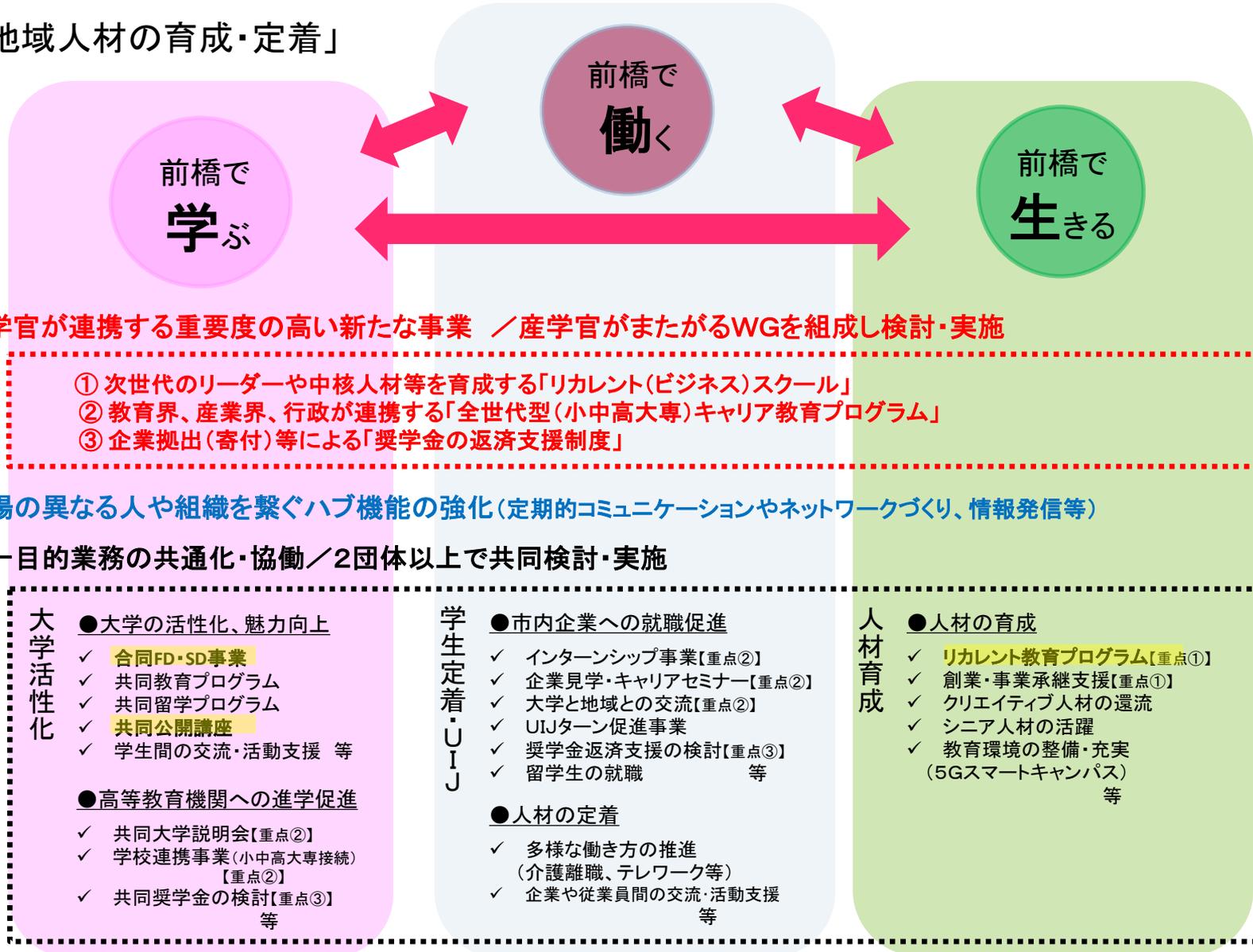


# めぶく。プラットフォーム前橋の取組

1 目的 「地域人材の育成・定着」

2 テーマ

3 取り組み



# 地域産業界との関係構築

## 連携協定等

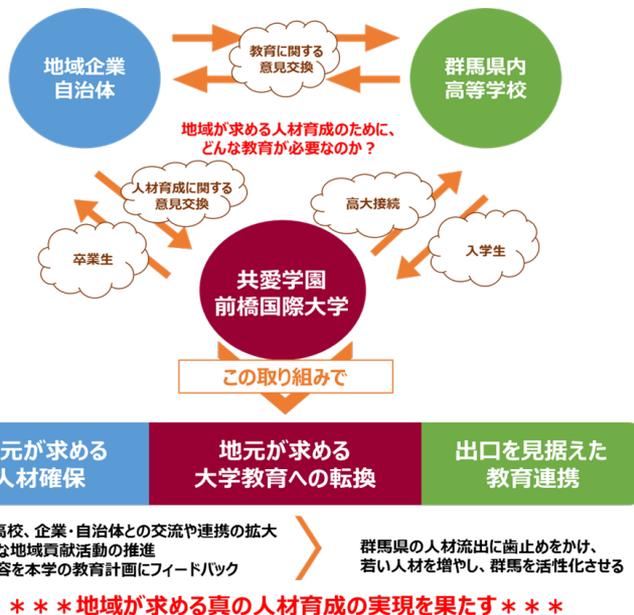
群馬経済同友会×共愛学園前橋国際大学協定  
前橋商工会議所×共愛学園前橋国際大学協定  
産学官金連携ぐんま未来イノベーション会議  
群馬次世代産業創出・育成コンソーシアム（協力機関）

## 学長が会員として参画

群馬経済同友会（幹事・次世代育成委員副委員長）  
群馬県中小企業家同友会  
前橋商工会議所  
前橋経営者同友会

## 地域産業界と教育界を結ぶ大学の役割

地域人材育成協議会（現在終了）



群馬経済同友会×群馬県総合教育センター  
シンポジウム「探究学習を考える」コーディネート





# キャリアへの／との接続

# 学修成果の可視化とキャリアへの接続—KYOAI CAREER GATE—

4年間の主体的な学修とその成果を目に見える形で積み上げ、キャリアにつなげる。

4年間に会おうたくさんの学びと活動。その一つ一つを、eポートフォリオである

## KYOAI CAREER GATE

に蓄積し、自分の学修を振り返りながら、それをエビデンスとして、学修成果指標に基づく成果の自己評価と可視化をします。

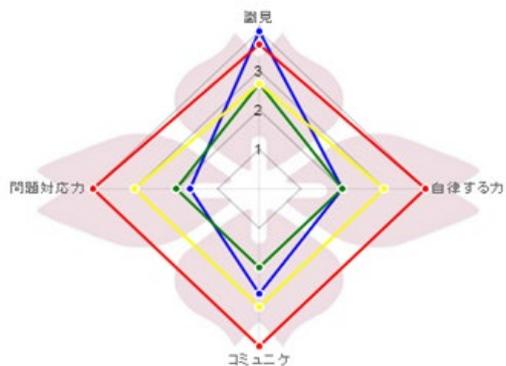
さらに、その活動や成果を

## SHOWCASE

を通して社会へと発信し、目ざすキャリアへと接続します。



## 共愛12の力 レーダチャート



## 4年間の学修で身に付ける4つの軸と12の力 (学修成果指標)

識見	■ 共生のための知識	■ 共生のための態度	■ グローバル・マインド
自律する力	■ 自己を理解する力	■ 自己を制御する力	■ 主体性
コミュニケーション	■ 伝え合う力	■ 協働する力	■ 関係を構築する力
問題に対応する力	■ 分析し、嗜好する力	■ 構想し、実行する力	■ 実践的スキル

## SHOWCASE (KCG+S)

KCG に蓄積した成長の記録を公開履歴書としてキャリアに接続

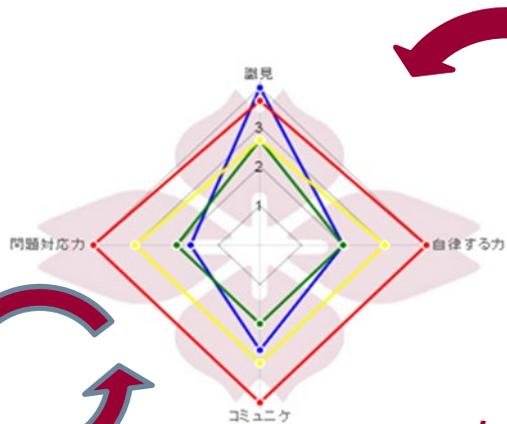
≡ CAREER ≡

# 共愛学園前橋国際大学がめざす

## エビデンスベースの自己評価による学修成果の可視化と自律的学修者の養成



**リフレクション**  
リフレクションアワー  
+  
担当教員との個別面談



**自己評価**

- 学修活動の振り返り
- 学修計画の調整・改善
- 学修成果の総括

**ショーケース**  
キャリアプランニングで  
の作成指導

学生の自主的な取り組みに加え、  
授業課題やゼミ選択条件とするなどの  
動機づけも

**評価規準**  
(コモンルーブリック)

**エビデンスの蓄積**

(ポートフォリオ: KCG)

共愛12の力にリンク

授業での学修

学内活動

学外活動

科目	振り返り
〇〇演習	...
△△学	...
□□概論	...



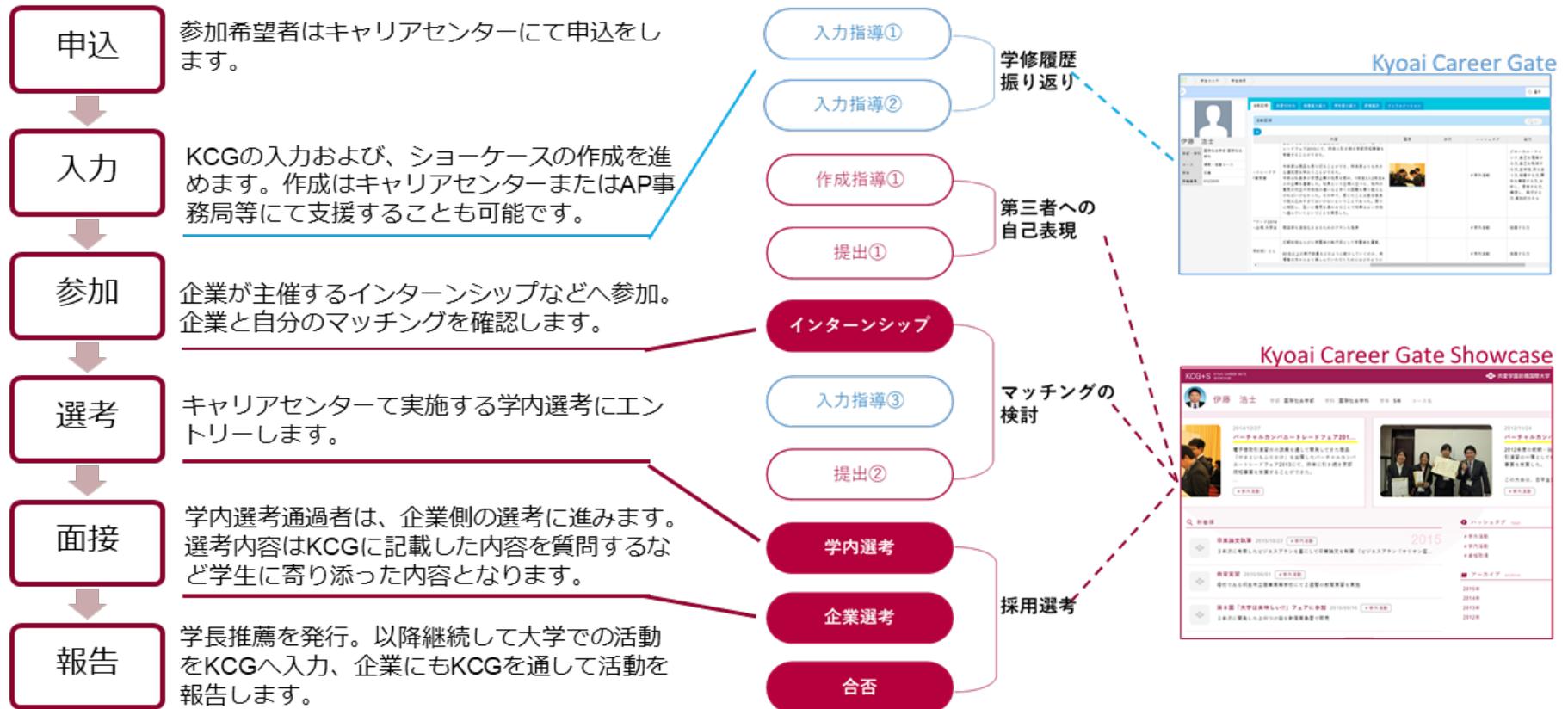
(参照)  
外部テスト



# 学修成果の可視化とキャリアへの接続

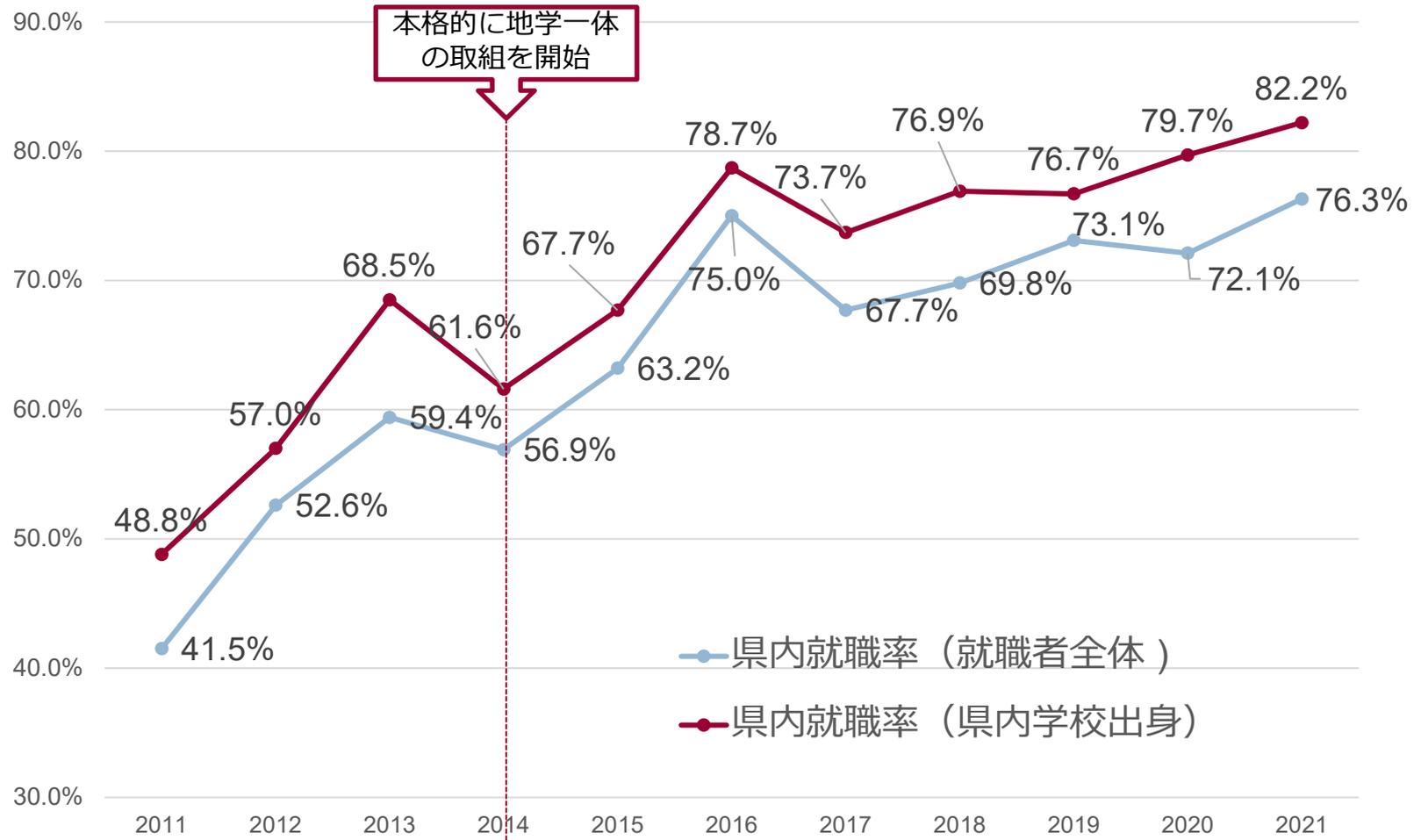
## KYOAI Career Gate 採用

学修成果の蓄積と可視化の取組をマッチングに活かし、採用と採用後の人事配置や育成へと接続する仕組みを地元企業と模索。



# (参考)地学一体の取組と地域キャリアへの接続、そして地方創生

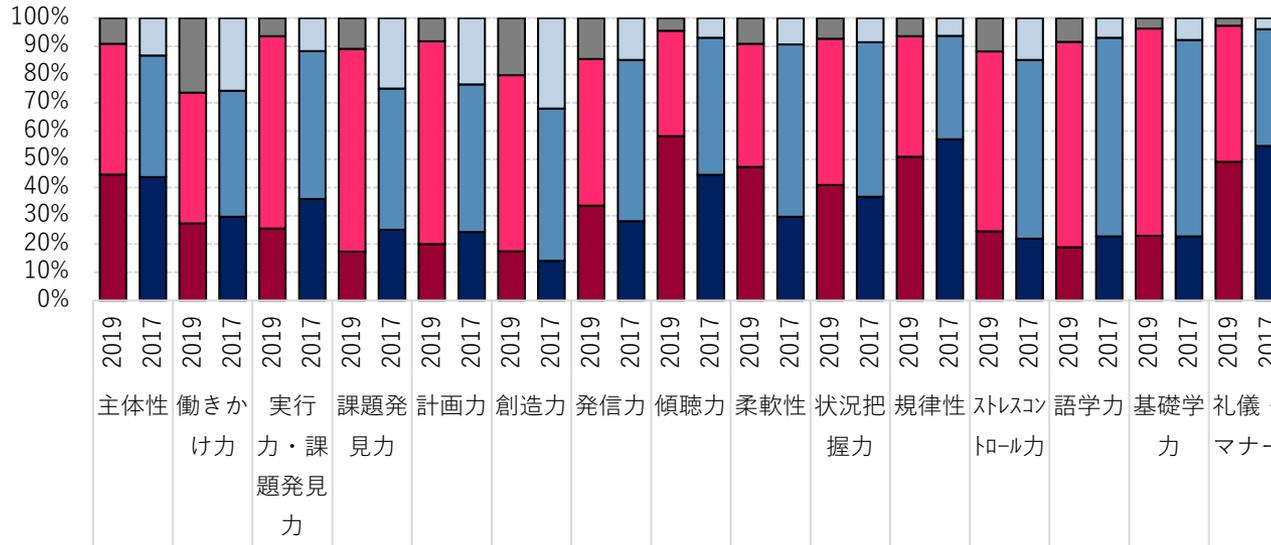
就職者の群馬県内就職割合推移



# キャリアとの接続：就業先への卒業生調査

## 社会人基礎力（2019／2017比較）

2019 ■ よくできてる ■ 期待通り ■ 物足りない  
 2017 ■ よくできてる ■ 期待通り ■ 物足りない



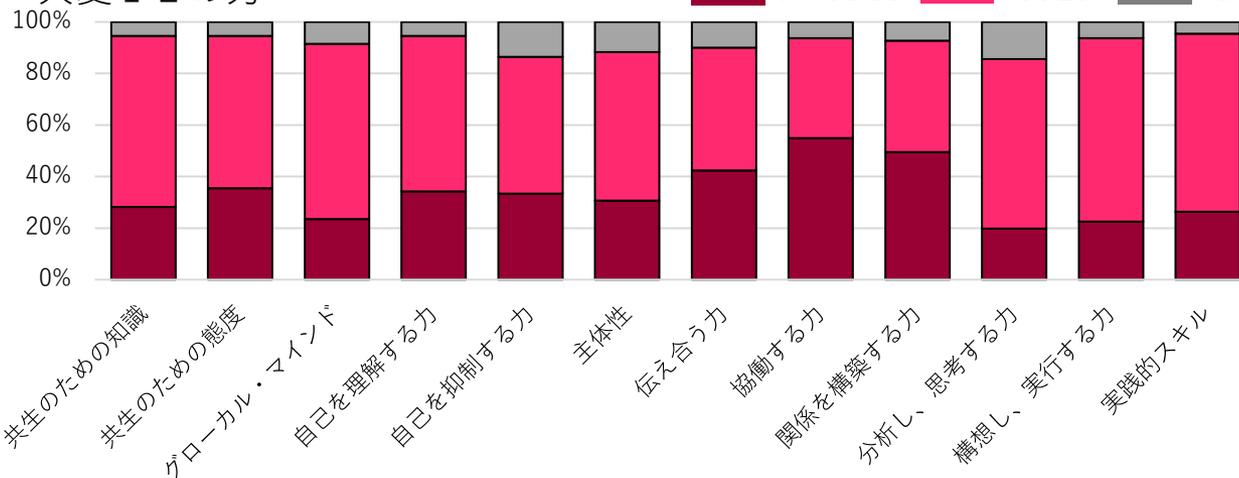
就業中または就職した実績のある本学卒業生に関して、社会人基礎力を評価軸とした質問を行った。この調査は2017年度にも行ったため比較している。

実施時期：2020年2月～3月  
 対象：共愛学園前橋国際大学の就職先等  
 239社  
 回答企業：144社  
 調査方法：郵送調査（一部2月に本学で開催したセミナー内での集合調査を実施）

就業中または就職した実績のある本学卒業生にして、共愛12の力を評価軸とした質問を行った。この調査は2019年度に初めて行った。

## 共愛12の力

2019 ■ よくできてる ■ 期待通り ■ 物足りない



# 卒業生調査

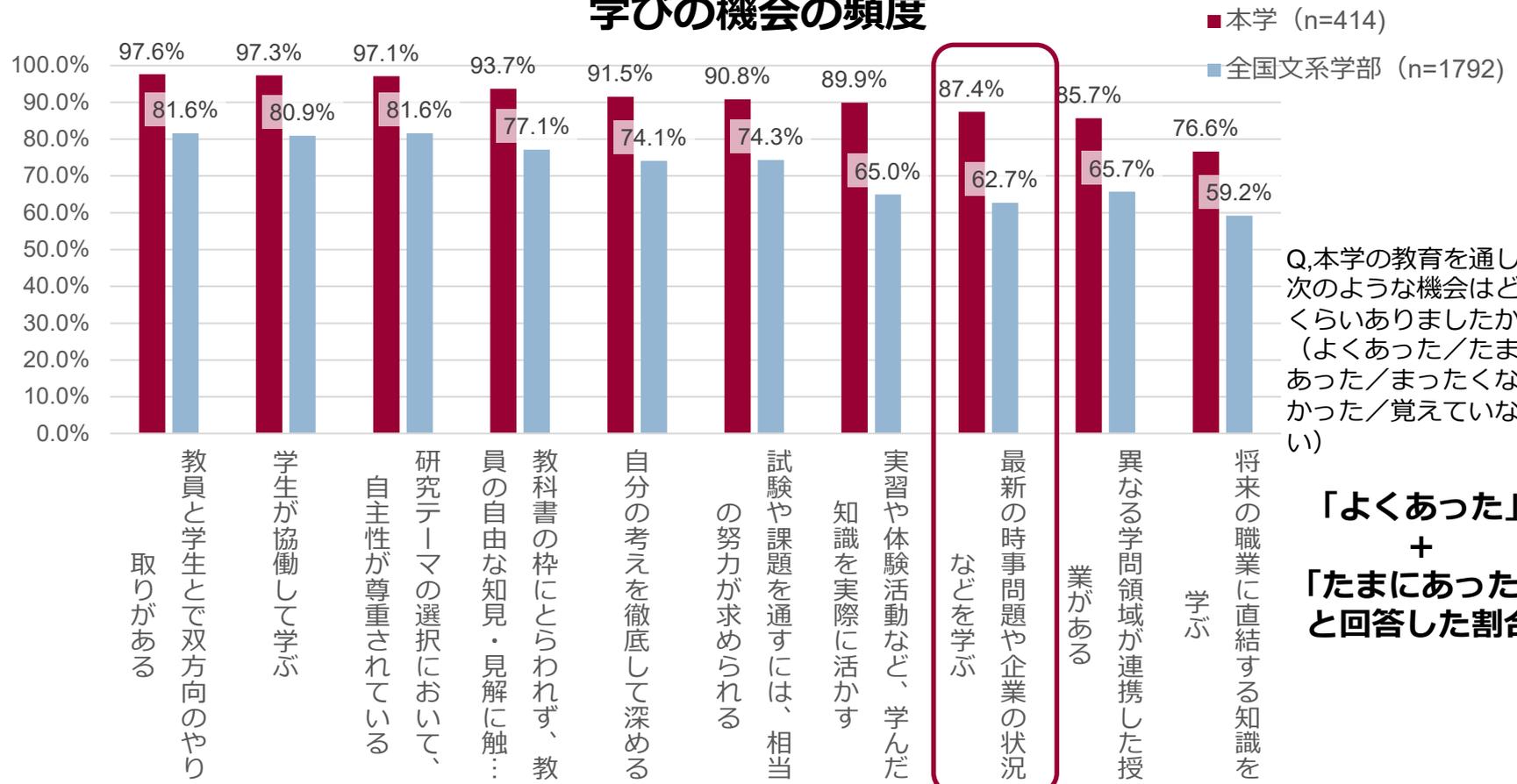
【調査対象者】 卒後1～6年目の卒業生 = 2016年3月～2021年3月卒業者

【調査期間】 2021年12月13日（月）～2022年1月11日（火）依頼状を自宅に送付し、WEBアンケートフォームにて実施・回収

【発送・回収数】 発送数：1,315名 有効回収数：414名（回収率31.5%）

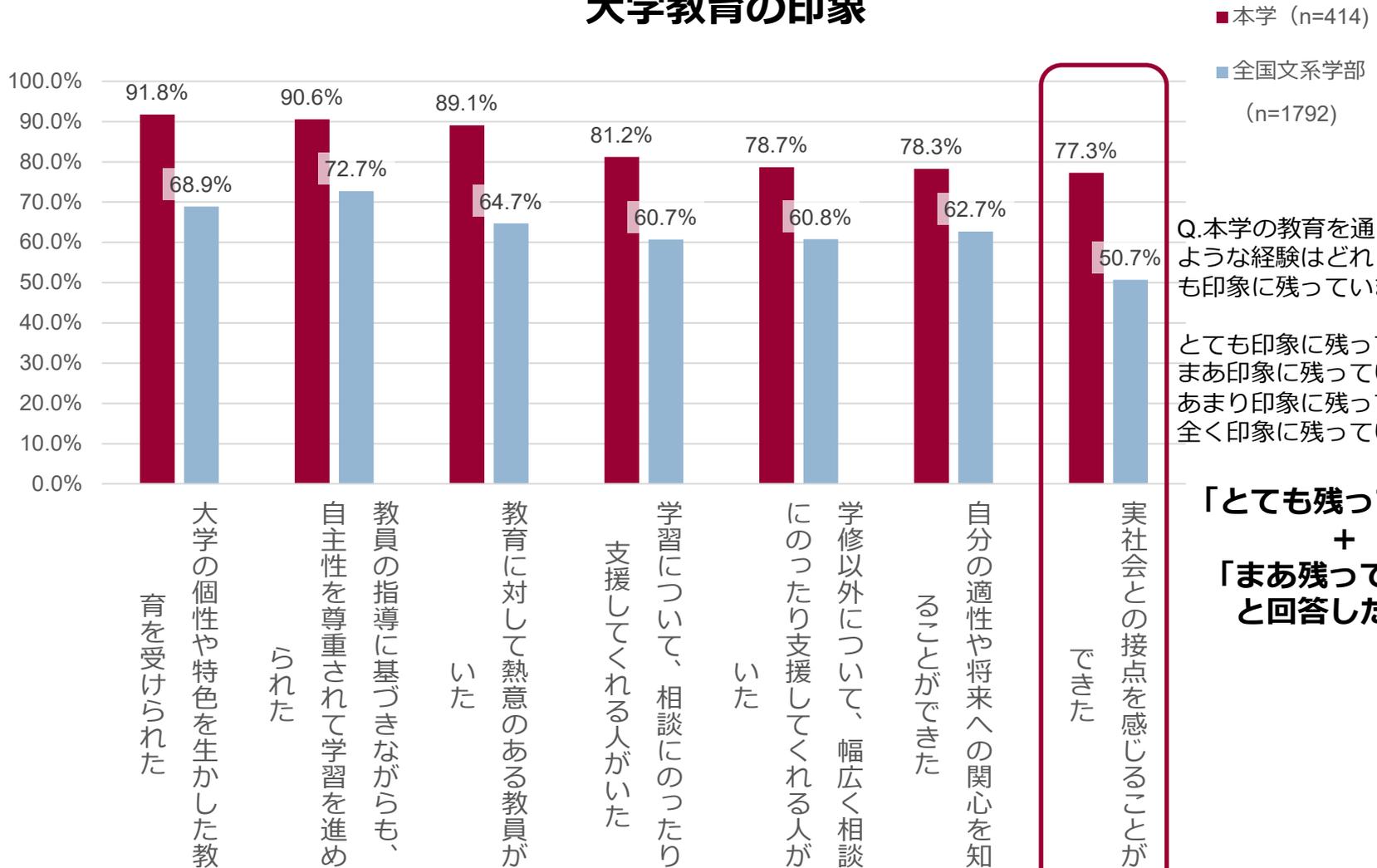
※外部機関に委託し、全国データとの比較も依頼

## 学びの機会の頻度



# 卒業生調査

## 大学教育の印象



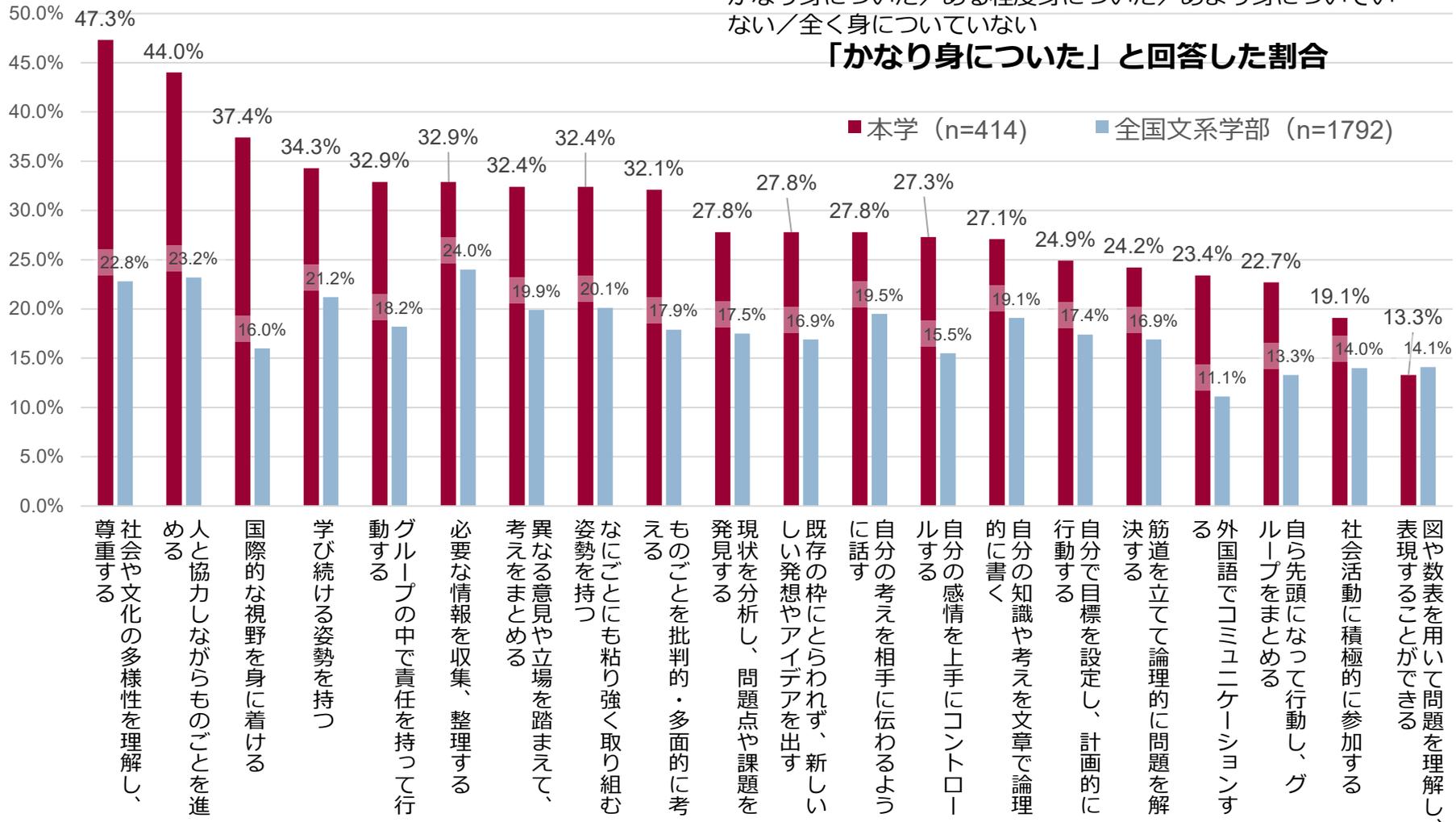
# 卒業生調査

## (参考) 各能力の習得度

Q.大学生生活全体を通じて、次のような力がどの程度身についたと思いますか。

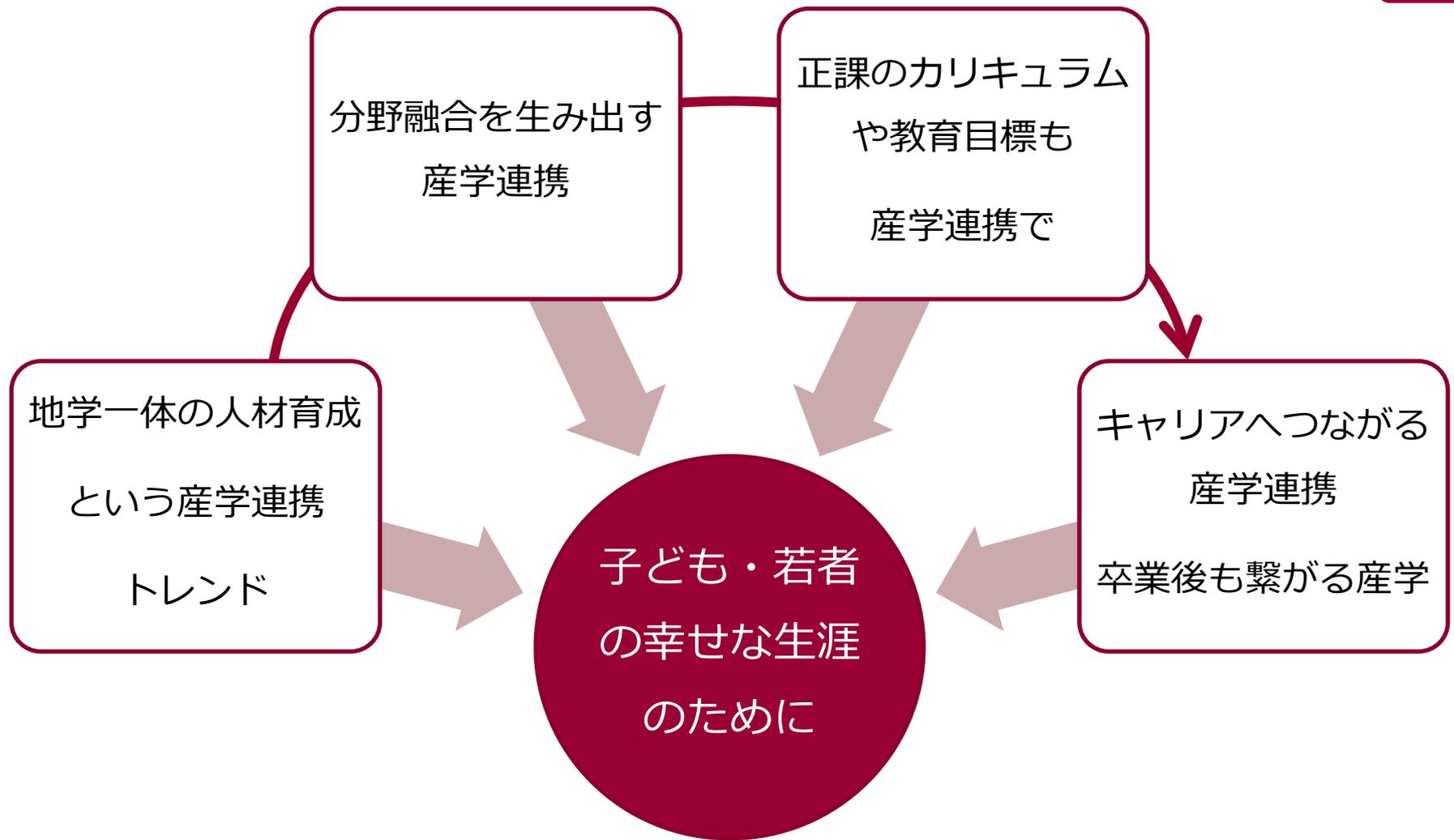
かなり身についた／ある程度身についた／あまり身につけていない／全く身につけていない

### 「かなり身についた」と回答した割合





# おわりに



ご清聴ありがとうございました





## (参考)大学紹介等



# 共愛学園の歩み

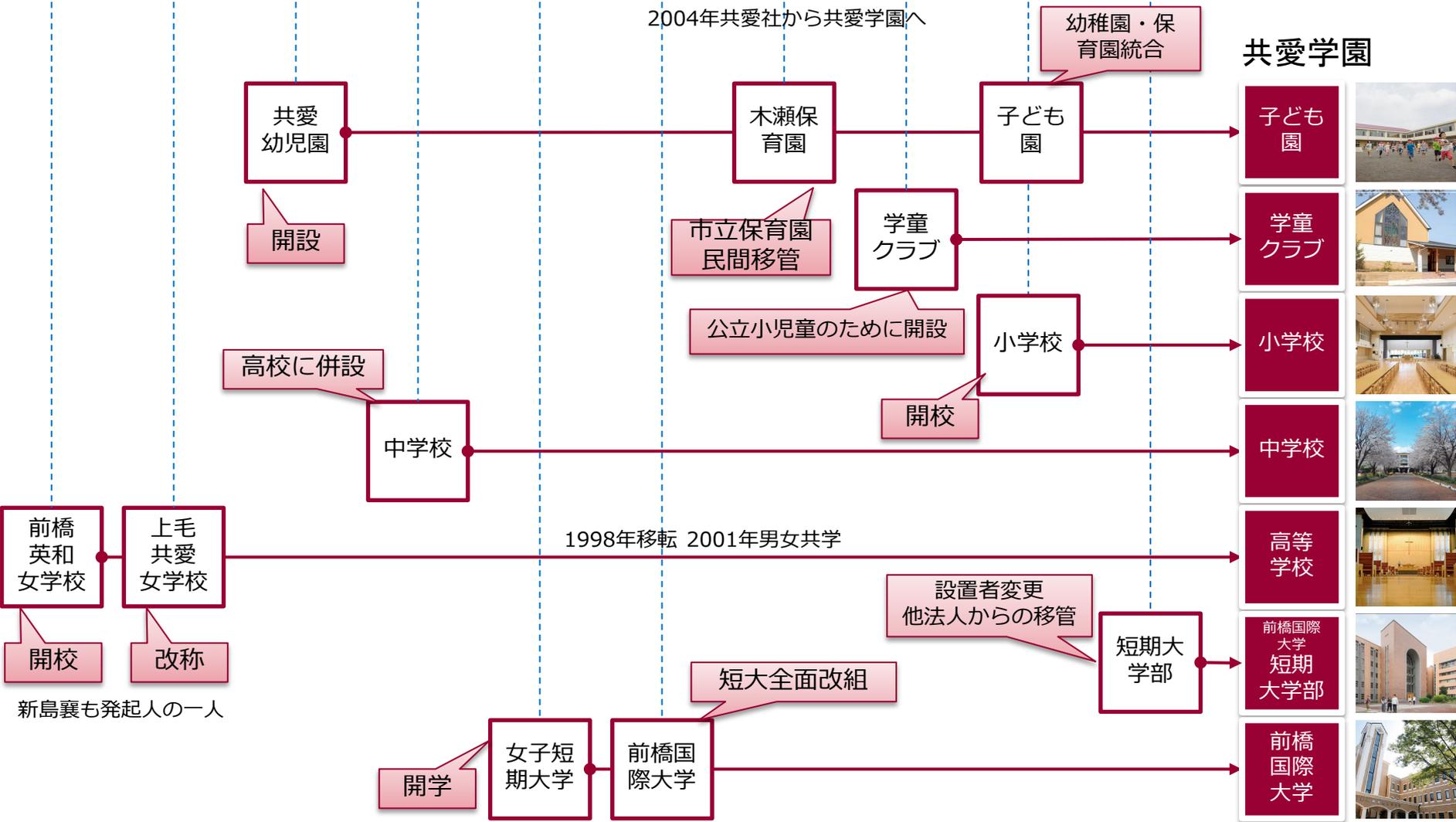
明治21年

100周年事業

110周年事業

130周年事業

- 1888
- 1889
- 1939
- 1947
- 1988
- 1999
- 2009
- 2011
- 2016
- 2021



# 共愛学園前橋国際大学の概要

## 共愛学園前橋国際大学

### 国際社会学部 国際社会学科

国際社会  
専攻

**英語コミュニケーションコース**  
English Communication Course

**国際コース**  
International Course

**情報・経営コース**  
Information Technology, Business Management Course

**心理・人間文化コース**  
Psychology, Humanity and Culture Course

地域児童  
教育専攻

**児童教育コース**  
Elementary Education Course

名称 英語名	共愛学園前橋国際大学 KYOAI GAKUEN UNIVERSITY
理念	共愛 = 共生の精神
目的	国際社会のあり方について見識と洞察力を持ち、国際化に伴う地域社会の諸課題に対処することのできる人材の養成
モットー	学生中心主義 地域との共生 ちょっと大変だけど実力がつく大学です
定員	入学定員299名（2021年度255名→299名へ定員増） 収容定員1112名

キャッチコピーは「地域の未来は私がつくる。」



共愛学園前橋国際大学のPromotion Movie



# 共愛学園前橋国際大学の特長

## 先進的な教職一体ガバナンス

### スタッフ会議

- ・理事長、学長、全教職員が参加
- ・大学の方向性を左右する最重要課題を審議

### 各種大学運営センター

- ・教員も職員も全員が一スタッフとして所属し、主体的に大学を運営
- ・属性に関わらず長を互選



迅速な意思決定

### 学長の強力なリーダーシップ

### 理事会の強力なバックアップ

## 学生中心主義 学生は大学づくりのパートナー

### 大学運営への学生参画

- ITサポート
- 英語アカデミックチューター
- TA(ティーチングアシスタント)
- 図書館ピアチューター
- 留学生チューター
- 障がい学生支援チューター
- 学生広報スタッフ/オープンキャンパス運営
- 学生カフェ運営
- インターンシップ奨学金/ワークスタディ奨学金
- 部室棟建設プロジェクト(2014): 学生に予算を預け、全て学生が担当。

### 学生の意見を反映させる取組

- スピークアップ相談システム
- 学生アンケート
- 授業アンケート
- 4号館建築プロジェクト(2011)
- 国際交流寮建築プロジェクト(2015)

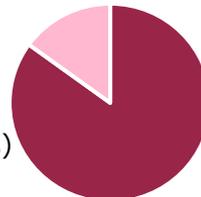
### 学生による取組

- 学内フリーペーパー
- エコ・キーパー
- ネット情報発信
- キャリア学習
- 新入生歓迎・留学生歓迎行事
- 各種多様な学内イベント

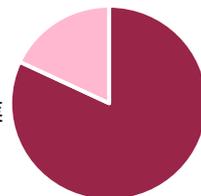
※一部は学生プロジェクト奨学金で支援

## コンパクトユニバーシティ 教育の質転換

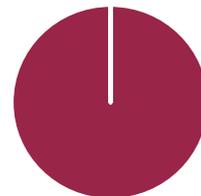
クラス規模  
50名以下85%  
(10名以下30%)



Active Learning  
要素を含む授業  
82%



専任教員の  
Active Learning  
活用率  
100%



## 地学一体

### 地域貢献

### 地域共生・連携

### 地学一体

入学者県内割合

約90%

県内就職割合

70~80%

貢献から連携へ/連携から一体へと歩みを進め地域(行政・学校・企業・NPO)との協働学修多数

DX

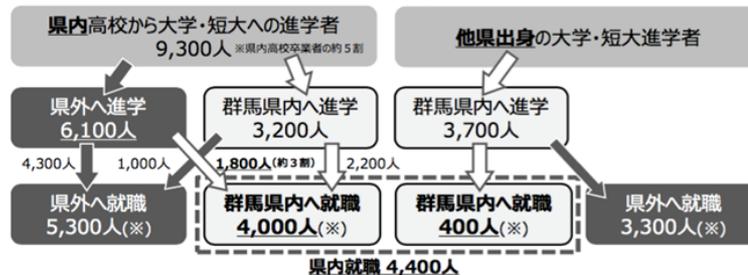
2010~ ユビキタスキャンパス

Full Paper Less Campus  
文科省PLUS DX 選定

- ・ AIによる個別最適学修構築
- ・ デジタルコンテンツの活用
- ・ LMSの完全活用
- ・ RPA等運営のDX



大学・短大進学者の就職先 イメージ図



※平成27年3月の県内高校卒業者をベースに県労働政策課推計(概数)

# 次世代の地域社会をけん引するグローバルリーダー

## = 飛び立たないグローバル人材の育成

KYOAI GLOBAL PROJECT



経済社会の発展をけん引するグローバル人材育成支援 (GGJ)

＜次世代の地域社会をけん引するグローバルリーダーの育成＞



文部科学省

地(知)の拠点

地(知)の拠点整備事業 (COC)

＜地学一体化加速プロジェクト：持続的地(知)の拠点創生へ＞

2012～2019  
GGJ・COC・AP・COC+  
4大事業の拠点に選定

その他

- PLUS-DX
- 私大等改革総合支援
- 私大等教育研究活性化設備整備
- 学生支援GP等

学修プログラム

学生

次世代の地域社会をけん引するグローバルリーダーへ成長

学修成果可視化

学修質保証

定着・活躍

大学教育再生加速プロジェクト (AP)

＜学修質保証システムの構築＞



文部科学省

地(知)の拠点

地(知)の拠点大学による地方創生推進事業 (COC+)

＜持続的<sup>ス</sup>地方創生共同体形成プログラム：若者定着<sup>ス</sup>地域総ぐるみ計画＞

# 共愛学園前橋国際大学の評価と現状

## 4位

学長が教育面で注目する大学  
(過去5年連続4~5位)

- 1位 金沢工業大
- 2位 国際教養大
- 3位 国際基督教大
- 4位 共愛学園前橋国際大**
- 5位 東京工業大
- 6位 東北大
- 7位 金沢大
- 8位 芝浦工大・早稲田大
- 10位 東京大

## 11位

学長が総合的に注目する大学

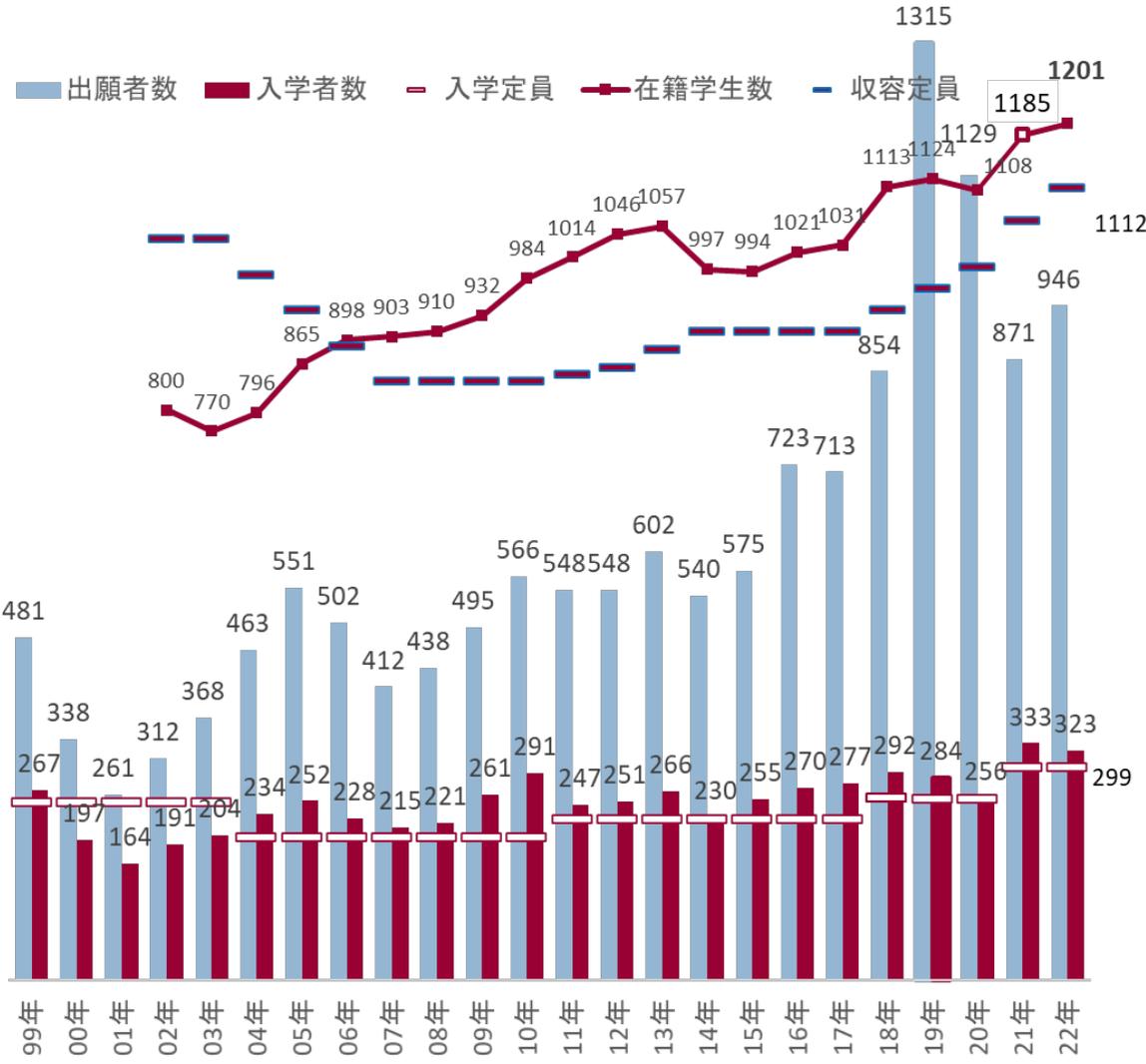
- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1位 京都大       | 8位 国際基督教大            |
| 2位 東北大       | 9位 早稲田大              |
| 3位 東京大       | 10位 名古屋大             |
| 4位 金沢工業大     | <b>11位 共愛学園前橋国際大</b> |
| 5位 東京工業大     |                      |
| 6位 大阪大・国際教養大 |                      |

## 1位

学長が注目する学長

『大学ランキング2023』(朝日新聞出版)

## 在籍学生数・出願者数・入学者数推移



# 共愛学園前橋国際大学に関する書籍や事例集等



地域に愛される大学のすすめ

出版社：三省堂 (2011/7/26)



今選ぶなら、地方小規模私立大学！

～偏差値による進路選択からの脱却～

出版社：レゾンクリエイト  
(2018/10/19)



新たなる大学像を求めて

共愛学園前橋国際大学はなぜ注目されるのか

出版社：IN通信社 (2019/11/14)



「大学等における「教職協働」の先進的事例に係る調査」

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/itaku/1403495.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/itaku/1403495.htm)



地域で学び、地域を支える。 大学による地方創生の取組事例集

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/01\\_d/chihoujirei.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/01_d/chihoujirei.html)



「教学マネジメントの確立に資する事例の把握等に関する調査研究」

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/itaku/1418380\\_00003.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/itaku/1418380_00003.htm)

その他、雑誌記事等多数

# 大森 昭生 共愛学園前橋国際大学・共愛学園前橋国際大学短期大学部 学長

1968年、宮城県仙台市生まれ。東北学院大学文学部英文学科、同大学院博士課程にて研究。1996年に学校法人共愛学園に入職、共愛学園前橋国際大学国際社会学部長、副学長等を経て、現職。

専門はアメリカ文学で特にヘミングウェイを研究。文部科学省中央教育審議会の各種委員等の他、群馬県青少年健全育成審議会会長等地域における各種公的委員を多数務め、各地での講演多数。3児を育てており、二人目・三人目出産に際し育児休業を取得。群馬県総合表彰（男女共同参画分野）。全国の学長が目指す学長ランキング1位（大学ランキング2023）



## 略歴

- 1996年 共愛学園女子短期大学専任講師
- 1999年 共愛学園前橋国際大学専任講師
- 2003年 共愛学園前橋国際大学国際社会学部長・同助教授
- 2004年 埼玉大学教育学部非常勤講師（～2011年）
- 2005年 群馬県立女子大学非常勤講師（～2014年）
- 2007年 共愛学園前橋国際大学教授
- 2013年 共愛学園前橋国際大学副学長  
早稲田大学社会連携研究所招聘研究員  
高崎経済大学非常勤講師（～2015年）
- 2016年 共愛学園前橋国際大学学長・学校法人共愛学園理事
- 2019年 学校法人東北学院評議員
- 2021年 共愛学園前橋国際大学短期大学部学長（兼務）

## 著書等

- 『群馬県男女共同参画社会作りのための副読本～未来～／～なかま～』（共著）2002年
- 『男女共同参画時代における子育て支援者養成ガイド』（共著）2003年（日本女性学習財団）
- 『地域に愛される大学のすすめ』（インタビュー形式で参画）2011年（三省堂）
- 『アーネスト・ヘミングウェイー21世紀から読む作家の地平』（共編著・編集委員長）2011年（臨川書店）
- 『ヘミングウェイ大事典』（共編著・編集委員）2012年（勉誠出版）
- 『「深い学び」につながるアクティブラーニング』（河合塾編・共著）2013年（東信堂）
- 『「大人になることのレッスン」－「親になること」と「共生」』（共著）2013年（上毛新聞出版部）
- 『今選ぶなら、地方小規模私立大学！～偏差値による進路選択からの脱却～』（共著）2018年（レゾンクリエイト）
- 『ヒッピー世代の先覚者たち：対抗文化とアメリカの伝統』（共著）2019年（小鳥遊書房）

## 公的委員等（2022年度現在）

- | 国・その他  | 県   | 市町村   |
|--|---|---|
| <input type="checkbox"/> 文部科学省 中央教育審議会<br>教育振興基本計画部会委員<br>大学分科会委員<br>大学分科会質保証システム部会委員<br>教学マネジメント特別委員会委員（終了）<br>教職課程の基準に関する検討委員会委員（終了）   | <input type="checkbox"/> 群馬県青少年健全育成審議会会長<br><input type="checkbox"/> 群馬県男女共同参画推進委員会会長（終了）<br><input type="checkbox"/> ぐんま男女共同参画センターアドバイザー<br><input type="checkbox"/> ぐんま子ども・若者未来県民会議委員<br><input type="checkbox"/> 群馬県教育委員会高大連携協議会委員<br><input type="checkbox"/> 群馬県立桐生高等学校SSH運営指導委員<br><input type="checkbox"/> 群馬県立前橋高等学校SSH運営指導委員<br><input type="checkbox"/> 群馬県立中央中等教育学校SGH運営指導委員（終了）<br><input type="checkbox"/> 福井県立三国高等学校 「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」運営指導委員<br><input type="checkbox"/> 群馬経済同友会<br>幹事・次世代育成委員会副委員長 | <input type="checkbox"/> 県都まえばし地方創生本部有識者会議座長<br><input type="checkbox"/> めぶくプラットフォーム前橋副会長・運営委員長<br><input type="checkbox"/> 前橋市スーパーシティ準備検討会議アーキテクト総括<br><input type="checkbox"/> 前橋市社会教育委員<br><input type="checkbox"/> 前橋市関係委員（非公表）<br><input type="checkbox"/> 前橋市アーバンデザイン策定懇談会座長（終了）<br><input type="checkbox"/> 前橋市市街地活性化専門委員会アドバイザー<br><input type="checkbox"/> 太田市立高校グローバル推進実行委員会副会長<br><input type="checkbox"/> 前橋市立駒形小学校学校評議員<br><input type="checkbox"/> 前橋市立木瀬中学校PTA顧問<br><input type="checkbox"/> 前橋まちづくり公社評議員<br><input type="checkbox"/> 前橋市国際交流協会理事<br><input type="checkbox"/> 前橋デザインコミッション理事 |
| <input type="checkbox"/> 文部科学省「知識集約型社会に資する人材育成プログラム委員会」委員（2020年度）<br><input type="checkbox"/> 文部科学省「魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増に関する審査会」委員（2021年度）<br><input type="checkbox"/> 日本高等教育評価機構 大学評価判定委員会委員<br><input type="checkbox"/> 内閣官房 「地方創生に資する魅力ある地方大学の実現に向けた検討会議」委員（終了）<br><input type="checkbox"/> 経団連 採用と大学教育の未来に関する産学協議会委員（地域活性化人材育成分科会）<br><input type="checkbox"/> 尚絅学院大学外部評価委員<br><input type="checkbox"/> 私立大学協会私立大学基本問題研究委員会「教育研究充実部会」委員<br><input type="checkbox"/> 「ひらく日本の大学」調査アドバイザー（朝日新聞・河合塾）<br><input type="checkbox"/> 日本ヘミングウェイ協会評議員 |   |   |